

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 愛知電機株式会社
 コード番号 6623 URL <http://www.aichidenki.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 名

(氏名) 佐藤 徹
 (氏名) 小林 和郎
 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 TEL 0568-31-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	32,395	△9.0	1,312	△8.7	1,651	△4.2	1,057	△11.1
2020年3月期第2四半期	35,618	△8.5	1,437	△30.6	1,723	△27.7	1,190	△27.5

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 880百万円 (39.2%) 2020年3月期第2四半期 632百万円 (△53.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	111.42	—
2020年3月期第2四半期	125.39	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	86,440	54,848	62.2
2020年3月期	88,685	54,395	60.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 53,767百万円 2020年3月期 53,299百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2021年3月期	—	45.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	1.3	3,300	17.8	3,600	8.9	2,400	△12.2	252.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	9,500,000 株	2020年3月期	9,500,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	9,609 株	2020年3月期	9,472 株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	9,490,442 株	2020年3月期2Q	9,490,675 株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期第2四半期の個別業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	19,544	32.0	808	17.2	1,254	14.7	4,208	402.3
2020年3月期第2四半期	14,801	△8.4	689	△43.9	1,094	△33.3	837	△30.8

	1株当たり四半期純利益
	円 銭
2021年3月期第2四半期	443.20
2020年3月期第2四半期	88.22

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	61,711	43,453	70.4
2020年3月期	52,567	39,462	75.1

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 43,453百万円 2020年3月期 39,462百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	46,500	45.6	2,700	64.0	5,050	297.6	531.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定を前提としているため、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(売上高明細)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大により生産、消費が落ち込み、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言の解除以降、経済活動は再開しておりますが、先行きは不透明な状況が続いております。当社グループにおきましても、顧客工場の減産や海外プラント工事の中断などの影響が出たことや送配電会社の託送コスト低減推進の影響を受けて、厳しい環境となりました。

こうした状況の中、当社グループは「中期経営計画2023 ～確かな技術で未来をひらく～ 変革と挑戦」のもと、既存製品の収益向上と将来の成長に向けた基盤づくりに取り組んできました。電力機器事業では、新型電圧調整器や一般産業向け変圧器の拡販に努めるとともに、変圧器工場のリニューアルやTPSかいぜん活動など、QCD(品質、コスト、納期)の向上を進めてきました。回転機事業では、受注量の一時的な落ち込みに対応するとともに、車載用モータとプリント配線板の生産能力増強に取り組んできました。車載用モータにつきましては、この10月に中国子会社である蘇州愛知高斯電機有限公司の新工場が竣工し稼働を開始いたしました。

連結業績につきましては、電力機器事業、回転機事業ともに売上が低調に推移したことにより、前年同期比で減収減益となりました。売上高は9.0%減の323億9千5百万円、営業利益は8.7%減の13億1千2百万円、経常利益は4.2%減の16億5千1百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は11.1%減の10億5千7百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては、以下のとおりです。

<電力機器事業>

売上高は前年同期比12.8%減の115億9千9百万円、セグメント利益は前年同期比4.1%減の14億6千6百万円となりました。売上高につきましては、配電線用自動電圧調整器(中型変圧器)が好調でしたが、大型変圧器が送配電会社向け、一般産業向けともに減少したことや海外プラント工事の完工延期などにより、減収となりました。セグメント利益につきましては、経費の削減や生産性の向上に努めたものの、売上減少の影響を吸収することができず、減益となりました。

<回転機事業>

売上高は前年同期比6.8%減の207億9千5百万円、セグメント利益は前年同期比4.4%増の7億1千5百万円となりました。売上高につきましては、プリント配線板が好調でしたが、小型モータが落ち込んだことにより、減収となりました。セグメント利益につきましては、プリント配線板の増収効果により、増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ22億4千4百万円減少し864億4千万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比べ36億2千万円減少し580億9千8百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少12億2千9百万円、受取手形及び売掛金の減少36億1百万円、電子記録債権の減少5億4千6百万円、棚卸資産の増加18億2千7百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末と比べ13億7千6百万円増加し283億4千2百万円となりました。これは主に、有形固定資産の増加11億5千万円、投資その他の資産の増加2億2千1百万円によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末と比べ26億9千7百万円減少し315億9千2百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比べ25億1千7百万円減少し232億6千5百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の減少19億9千1百万円、電子記録債務の減少2億9千5百万円、未払費用の減少2億4千2百万円、未払法人税等の増加2億8千5百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べ1億8千万円減少し83億2千6百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少3億1千6百万円、退職給付に係る負債の増加1億5百万円によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末と比べ4億5千3百万円増加し548億4千8百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加6億3千万円、その他有価証券評価差額金の増加1億9百万円、為替換算調整勘定の減少2億9千4百万円によるものであります。

自己資本比率は、前連結会計年度末と比べ2.1%増加し62.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末と比べ12億2千9百万円減少し、146億3千4百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は、42億2千1百万円（前年同期2億4千4百万円）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益16億1千5百万円、減価償却費12億5千2百万円、売上債権の減少額56億2千9百万円などの資金の増加と、仕入債務の減少額22億2千6百万円、たな卸資産の増加額19億1千2百万円、法人税等の支払額2億6千7百万円などの資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は、41億6千5百万円（前年同期17億3千8百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出41億2千4百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は、11億4千6百万円（前年同期9億4千1百万円）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出4億3千4百万円、配当金の支払額4億2千7百万円などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、第2四半期の業績と今後の見通しを踏まえ、2020年7月30日公表の連結業績予想を以下のとおり修正しております。

（通期業績予想）

売上高	76,000百万円（前回予想 75,500百万円）
営業利益	3,300百万円（前回予想 3,100百万円）
経常利益	3,600百万円（前回予想 3,400百万円）
親会社株主に帰属する当期純利益	2,400百万円（前回予想 2,200百万円）

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,956	15,726
受取手形及び売掛金	20,155	16,554
電子記録債権	6,968	6,422
有価証券	4,199	4,199
商品及び製品	4,818	4,741
仕掛品	3,080	4,448
原材料及び貯蔵品	4,401	4,937
その他	1,163	1,092
貸倒引当金	△25	△25
流動資産合計	61,719	58,098
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,544	5,738
機械装置及び運搬具（純額）	4,219	4,482
工具、器具及び備品（純額）	1,072	1,055
土地	4,054	4,054
リース資産（純額）	554	582
建設仮勘定	1,460	2,143
有形固定資産合計	16,906	18,057
無形固定資産	337	340
投資その他の資産		
投資有価証券	6,047	6,253
繰延税金資産	3,129	3,096
その他	837	882
貸倒引当金	△292	△288
投資その他の資産合計	9,722	9,944
固定資産合計	26,966	28,342
資産合計	88,685	86,440

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,400	7,408
電子記録債務	7,881	7,586
短期借入金	2,773	2,527
1年内返済予定の長期借入金	777	658
未払費用	2,082	1,840
未払法人税等	305	590
賞与引当金	822	850
その他	1,739	1,803
流動負債合計	25,783	23,265
固定負債		
長期借入金	2,478	2,162
繰延税金負債	130	137
退職給付に係る負債	5,263	5,369
その他	633	656
固定負債合計	8,506	8,326
負債合計	34,289	31,592
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,053	4,053
資本剰余金	1,957	1,957
利益剰余金	46,326	46,956
自己株式	△15	△15
株主資本合計	52,322	52,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	844	954
為替換算調整勘定	599	305
退職給付に係る調整累計額	△467	△444
その他の包括利益累計額合計	977	815
非支配株主持分	1,095	1,080
純資産合計	54,395	54,848
負債純資産合計	88,685	86,440

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	35,618	32,395
売上原価	30,724	27,734
売上総利益	4,893	4,661
販売費及び一般管理費	3,456	3,348
営業利益	1,437	1,312
営業外収益		
受取利息	48	32
受取配当金	105	110
持分法による投資利益	54	74
屑消耗品売却額	85	120
その他	92	99
営業外収益合計	385	437
営業外費用		
支払利息	48	36
為替差損	4	43
支払補償費	32	0
その他	14	16
営業外費用合計	99	97
経常利益	1,723	1,651
特別利益		
固定資産売却益	3	1
特別利益合計	3	1
特別損失		
固定資産売却損	1	—
固定資産除却損	11	24
投資有価証券評価損	—	13
特別損失合計	13	37
税金等調整前四半期純利益	1,714	1,615
法人税、住民税及び事業税	375	568
法人税等調整額	130	△20
法人税等合計	506	547
四半期純利益	1,207	1,068
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,190	1,057

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,207	1,068
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△207	108
為替換算調整勘定	△395	△321
退職給付に係る調整額	25	23
持分法適用会社に対する持分相当額	2	2
その他の包括利益合計	△575	△187
四半期包括利益	632	880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	661	895
非支配株主に係る四半期包括利益	△28	△15

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,714	1,615
減価償却費	1,134	1,252
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	△4
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7	139
受取利息及び受取配当金	△153	△142
支払利息	48	36
持分法による投資損益 (△は益)	△54	△74
固定資産売却損益 (△は益)	△2	△1
固定資産除却損	11	24
売上債権の増減額 (△は増加)	2,040	5,629
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△719	△1,912
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,994	△2,226
未払消費税等の増減額 (△は減少)	59	△85
その他	△465	102
小計	599	4,351
利息及び配当金の受取額	146	143
持分法適用会社からの配当金の受取額	22	30
利息の支払額	△35	△36
法人税等の支払額	△488	△267
営業活動によるキャッシュ・フロー	244	4,221
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	99	△0
有価証券の増減額 (△は増加)	600	0
有形固定資産の取得による支出	△1,723	△4,124
有形固定資産の売却による収入	10	9
無形固定資産の取得による支出	△177	△32
投資有価証券の取得による支出	△7	△7
子会社出資金の追加取得による支出	△458	—
短期貸付けによる支出	△500	△500
短期貸付金の回収による収入	500	500
その他	△82	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,738	△4,165
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	80	△233
長期借入れによる収入	100	—
長期借入金の返済による支出	△630	△434
配当金の支払額	△427	△427
自己株式の増減額 (△は増加)	△0	△0
その他	△64	△50
財務活動によるキャッシュ・フロー	△941	△1,146
現金及び現金同等物に係る換算差額	△95	△140
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,531	△1,229
現金及び現金同等物の期首残高	17,676	15,864
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,145	14,634

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	13,300	22,317	35,618
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	13,300	22,317	35,618
セグメント利益	1,529	685	2,215

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,215
全社費用(注)	△778
四半期連結損益計算書の営業利益	1,437

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント		
	電力機器	回転機	計
売上高			
外部顧客への売上高	11,599	20,795	32,395
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	11,599	20,795	32,395
セグメント利益	1,466	715	2,182

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	2,182
全社費用(注)	△870
四半期連結損益計算書の営業利益	1,312

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。4. 報告セグメントの変更等に関する事項
(集計方法の変更)

第1四半期連結会計期間より、社内カンパニー制を採用し、社内における業績管理区分を変更したことに伴い、粉体機器、ボイラー、その他製品を回転機セグメントから電力機器セグメントに変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

(売上高明細)

(単位：百万円)

		前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	増 減
電 力 機 器	小型変圧器	1,561	1,547	△14
	中型変圧器	3,432	3,667	234
	大型変圧器	1,908	854	△1,054
	制御機器	3,335	3,107	△227
	電力システム	1,505	1,042	△463
	その他	1,557	1,381	△175
	計	13,300	11,599	△1,700
回 転 機	小型モータ	14,105	11,288	△2,816
	介護用機器	1,052	1,185	133
	プリント配線板	4,612	5,866	1,253
	その他	2,546	2,454	△91
	計	22,317	20,795	△1,521
合 計		35,618	32,395	△3,222